

人生会議について考えて  
みませんか？

---

# いつか来る、必ず来る 人生の出来事

歳を取れば足腰が弱くなり、物忘れが増え、  
いつかは、命に関わる病気やケガをするかもしれません。  
そのとき必ず誰かの支援が必要になります。



# 命の危険が迫った時



**約70%** の人が医療行為やケアについて自分で決めたり、家族に伝えることができなくなると言われています。



その時のために

自分が希望する医療や生活、ケアを前もって考え、  
周囲の信頼する人と話し合っって共有しておくことが大切です。

# 人生会議とは？



もしもの時のために、

自分が**望む医療やケア、生活**について、

**前もって**考え、繰り返し話し合い、

信頼する人と**共有する取り組み**です。

# 人生会議 をすることで

①自分が希望した医療やケア  
を実際に受けられた

②家族のケアに対する満足度  
が上がった

③気持ちの落ち込み、不安が  
解消された



ずっと自分らしく生きるため  
自分が希望する生活を考え  
みんなで共有しましょう

自分が大切にしていることはなんですか？

自分が信頼できる人は誰ですか？

信頼できる人や医療・ケアチームと話し合いましたか？

話し合いの結果を大切な人たちに伝えて共有しましたか？

## ステップ①



### ～自分が大切にしていることを考える～

病気の治療方法だけでなく、ケア、療養場所などに関する事を考える。  
どのように生きたいかという**人生・生活の意向、価値観、思想**  
について考えてみましょう。

- 家族や友人のそばにいること
- 仕事や社会的な役割が続けられる
- 身の回りのことが自分でできること
- できる限りの治療が受けられる
- 家族の負担にならない
- 痛みや苦しみが無い

- 少しでも長く生きること
- 好きなことができること
- 一人の時間が保てること
- 自分が経済的に困らないこと
- 家族が経済的に困らないこと
- その他

# 人生会議で話し合う内容 ～口から食べられなくなった時～

食事・栄養補給はどうしたいですか？

- 口から食べる
- 人工栄養（経鼻栄養、胃瘻）
- 点滴





# 口から食べられなくなった時について ～自分が大切にしたい事～

- 死んでもいいから口から食べたい、それが楽しみだから
- 元気になるなら胃瘻を作り、栄養を入れてリハビリしたい
- 意識があって家族と会話できる間は胃瘻から栄養を取りたい
- 延命になるような人工栄養はしたくない
- 家族と会話ができなければ延命治療はしたくない

# 人生会議で話し合う内容 ～人生の療養場所について～

足腰が弱って介護が必要になった時、病状の悪化などにより、自分の考えが伝えられなくなった時に、どこで治療やケアを受けたいですか？

- 自宅：在宅医療、訪問診察、訪問看護
- 病院：急性期病院、緩和ケア病棟、慢性期病院
- 施設：有料老人ホーム、特別養護老人ホームなど

★病気・身体状況によって利用できない場合があります

# 人生の療養場所について ～自分が大切にしたい事～

- 今まで住み慣れた自宅で最後を過ごしたい
- 家族に囲まれて過ごしたいから家が良い
- 病院みたいに人がいるところは落ち着けないからイヤ
- 家族に迷惑かけるといけないから自宅以外が良い
- 一人での生活は寂しいから施設で過ごすのが安心

## ステップ②

### ～信頼できる人（代理決定者）はどなたですか？～

自分自身の事をよく理解し、信頼できる人。  
病気などで自分の考えや気持ちを伝えられなくなった時に、自分の代わりに「どのような治療やケアを受けるか」「どこで治療やケアを受けるか」などに について相談し話し合う人

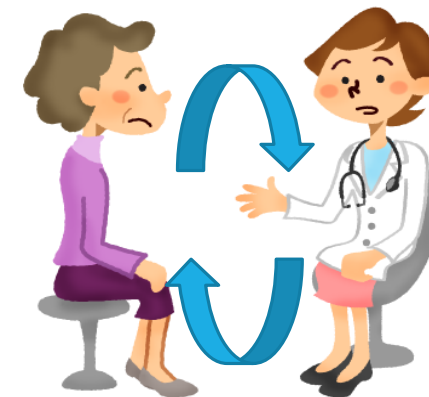


- 配偶者（夫、妻）
- 子供
- 親戚（姪・甥など）
- 友人
- 親
- 医療・介護従事者

## ステップ③

～信頼できる医療・ケアチームでの話し合い～

自分と医療・介護従事者などと話し合い  
一緒に決めましょう



大切な事は？

医療ケアチームから、医療情報、良い点・悪い点を訊く

自分・家族は、積極的に**自分の価値観や考え方を伝える**

いつでも医療者に相談してください

## ステップ④

～話し合いの結果をみんなで共有する～

話し合いの結果をみんなで共有することで、希望した医療やケアを受けられたり、家族のケアに対する満足度があがったり、気持ちの落ち込み、不安が軽くなることを目指しています。

**みんなに伝えることで、  
自分の思いを叶えられます！**



# 人生会議は迷ったら何度も行いましょう！

人生会議は自分の**その時の**価値観の表明であり、自分の価値観を明らかにし、その思いを信頼できる人に伝えることが重要です。

一度決めたことでも変更は可能です。

**迷った場合は家族、医療・ケアスタッフと何度も話し合いをすることが重要**です。

**人生会議は、**

**自分の理想とする人生・生き方を考え、**

**家族と共有するプロセスです。**

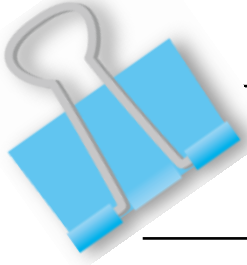
**人生会議で、決めたとしてもいつでも**

**変更ができます。**



自分らしく生きるため  
家族みんなで人生会議をしてみましよう





---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

**お住まいの地域で作られている冊子の紹介**

**内容は、ご自身やご家族のこと、  
財産、もしもの時のこと…**

**ここで紹介した地域以外でも冊子が作られているかもしれません。**

**ご希望の方は、各市町村の窓口にお問い合わせ頂き  
確認をしてみてください。**



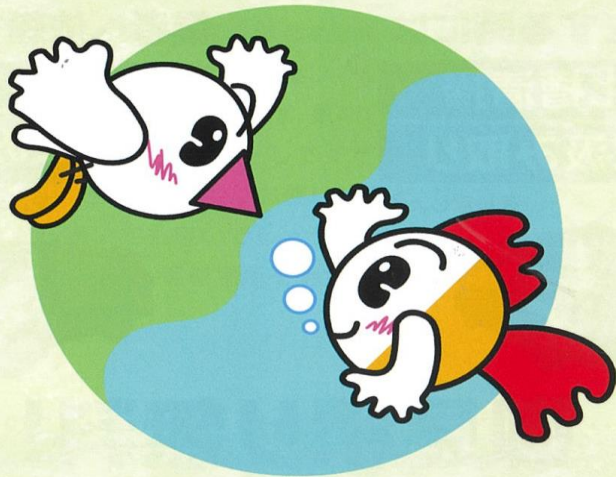
マチレット

令和3年度

弥富市

# わたしの終活

(住み慣れた弥富市・自宅で暮らすために)



マイエンディングノート

名前

弥富市

<問い合わせ先>  
介護高齢課



# まる丸ノート

～あなたの人生をハナマルに～

家族のために



自分のために、

蟹江町



令和3年度

海部医療圏在宅医療・  
介護連携支援センター

# 心をつなぐノート



名前

海部医療圏在宅医療・  
介護連携支援センター  
(略あまさぽ)

海部医療圏7市町村  
(津島市、愛西市、  
弥富市、あま市、  
大治町、蟹江町、  
飛島村)  
が共同して作成



11月30日は、人生会議の日です。

「自分が大切にしていること」反対に「これだけはやめてほしい」と思っていることを考えることから、はじめてみませんか？

作成：愛知ACPプロジェクト・ACPエリアリーダー  
老年内科医師 野々垣禪  
介護支援専門員 櫛田あおい

がん相談支援センター  
(診療棟1階A受付向かい側)  
お気軽に来室してください。



JA愛知厚生連 海南病院

地域がん診療連携拠点病院

愛知県弥富市前ヶ須町南本田396番地

TEL 0567-65-2511